



ヒト・モノ・団体・資金・情報をつなげる場づくりをしてきた活動は、多くの出会いや新しいボランティア・市民活動を今も支え続けています

特集

祝 20周年



ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク



ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク（以下、支援ネット）の構想は、1999年の長野青年会議所の福祉政策委員会です。それが現在の組織として立ち上がったのが4年後の2003年でした。2001年以降は青年会議所の委員会組織から離れ、自主的に集まったボランティア組織となっていたのですから、もともと気楽に捉え、動き出してから都度組織改革、事業の見直しをしても良かったのではないかと思います。

当時、しっかりと組織を立ち上げ、しっかりと事業を行うといった理想を意識しすぎ、議論を重ねた結果、今思い返すと立ち上げるに時間がかかり、少し堅苦しい組織ができました。現在は込山会長の下、堅苦しさはなくなり、私自身は以前よりずっとお気楽な感覚で関わることができています。



この組織は皆さんに親しまれやすく、まずは参加してみようと思ってもらうことが大切です。組織ありきではなく、参加者の様々な声を聞くことで社会のニーズを感じ取ることができれば良いのではないかと思います。

支援ネットには、立ち上げ当初から続いている3つの事業があります。様々なボランティアグループの情報交換の場となっている「月例情報市場」事業、ボランティア・市民活動を資金面で支える「ささえあい応援金」事業、「物品情報提供」事業です。それぞれの事業は現在も継続しており、それだけ市民の皆様にご期待されているものと思えます。今後もそのような事業を通じて少しでも市民活動の輪が広がっていくことを願っています。

支援ネット 3つの事業

① 物品情報

資源の提供システムづくり事業として「物品情報」の部門を立ち上げました。

今では珍しくありませんが、20年前は企業、ボランティア・市民活動を物品でつなぐ役割は先駆的だったのではないのでしょうか。

物品を通じてボランティア・市民活動がより発展し、施設であれば一人一人の生活がより豊かになっていくとともに、提供する側の意識も変化していたのではないかと思います。

「物品情報」が普段は出会わない人や組織団体を出会わせ、関わった人の意識までも変化させていくツールになっています。

② 情報市場

情報市場には、これから何かを始めたい、イベントを紹介したい、活動を知ってもらいたい仲間が集まっています。なぜ情報市場がこれまで継続できたのか？それは、「ゆるく、楽しく、面白い」からだと思います。

ルールはたった一つ、参加者全員が一言でも話すこと。一通りの自己紹介の後、エネルギーのある人や、初めて参加された人から順々にお話を聴いていきます。この話しや分野ならと会場の参加者に無茶ぶりすれば、面白いように展開が始まるのです。

③ ささえあい応援金

地域課題を自ら解決しようとする NPO・ボランティア・市民活動に資金面から支援するのがささえあい応援金事業で、市社協と目的を一に協働しています。

この事業の20年間の実績は、82団体に総額457万3600円を支援してきました。

支援ネットの資金は、企業、団体、個人等の会費によるもので、会員の想いを大切に公開審査会では厳しさの中にも優しさを持って質疑が行われています。

助成団体のその後の活躍は、この事業の望む姿であり喜びでもあります。



ヒト・モノ・資金・情報の出会いの場



物品情報とは、

企業等で不要になった物品をボランティア・市民活動団体へつなぎ、福祉的ニーズのある方から要望があった物品に対して会員等へ募集します。

* 情報市場やボランティアセンターを通して情報を受け付けています。



離農した方の軽トラが若い農家に嫁ぎました

情報市場とは、

みなさんの活動 PR、困りごと、仲間やアイデアが欲しいなど情報を持ち寄って人と人が出会い、物品情報が集まります！
これまでに 237 回開催！



情報市場は、毎回楽しく開催しています

毎月第3水曜日開催

偶数月は 16時～17時

奇数月は 19時～20時

ふれあい福祉センター4階

ささえあい応援金とは、

ボランティア・市民活動を資金で応援！（市社協と協働事業）
市社協は、はじめの一步に支援
支援ネットは、「もっと豊かに」なる活動に支援しています。

4月 助成金勉強会

4～5月 募集期間

6月 一次審査会、公開審査会



公開審査会では、その場で助成金額が決定

つながりが生まれる場

情報市場では数えきれない出逢いがあり「問題が問題を解決する」ことで、ここまで続いてきました。

ある高齢者施設の職員は、入居されている方に生きる張り合いを持たせたいと考えていました。得意な「雑巾縫い」ならテーブルを囲んでお話をしながら無理なくできるはず。職員が月例情報市場を訪れた際に、入浴施設の方から使い古しのタオルならなんぼでもあるから、ぜひ使ってほしい。処分するようなタオルですけど使ってもらえるならば非ともお願いしたい。と情報を得られ、それを利用した雑巾が学校や災害時に使われることで世間との接点ができ、入居者さんに張り合いが生まれたと喜んでもらえました。入浴施設にとっては処分していたタオルを再利用してもらおうことで、SDGsに取り組むことにもなりました。

人生は一つの出会いで大



ささえあい応援金をお渡ししました

この情報市場が地域を超えて日本中へ拡散したら、日本は元気を取り戻すこと間違いなしです。
(寄稿 支援ネット 会長 ソニー生命保険株式会社 込山哲也さん)

10年の変化

支援ネットの活動の柱の一つの『情報市場』（毎月第3水曜日に開催）は、同じ場所・同じ時間に誰にでも開かれ20年に渡り継続しています。237回を数えたこの集いは、毎回顔ぶれが異なり新たな「出遇い」のきっかけを生み出してきました。各々の情報発信はもとより、地域社会の課題を共有し解決に向けた取り組みの具体的な連携の端緒にもなっているように思います。しかし、それは裏を返せば自己責任論が幅を利かせ、人々が孤立しあらゆる場面で断絶が進んでいる危機感を映し出す鏡のようでもあります。『情報市場』を介して支援ネットの存在の真価が試されているようにも感じます。

また、10周年以降の変化を鑑みるとやはり活動の柱の一つである『ささえあい応援金』を通してステップアップされた団体の中から



西敬寺住職 木賣慈教さん
(寄稿 支援ネット理事)

未来へ



支援ネットは、ささえあい応援金、物品提供や情報交換による行政・企業・NPOのネットワーク事業などを通じ、市民や企業の主体的な参加による新しい協働のまちづくりによって、豊かで安心した地域社会をつくり出すことを目指しています。SDGsが掲げられるずっと前から、今の社会に必要なネットワーク作りを進めてきました。行政・企業と市民をつなぐ仕組みがこれまで続いているのは、「ゆるくつながりあうこと」ができ、そこに楽しさがある「からこそだと考えます。先が見通せない社会情勢ではありますが、私たちの暮らしが明るく・楽しく・豊かになることを願いながら、次の10年、20年につながるよう、取り組みを進めてまいります。

ささえあい応援金は、会員の会費により賄われています。ご関心のある方は、ぜひ支援ネット事務局までお問い合わせください。
http://www.nagano-shien.net/
(寄稿 支援ネット理事 天空の里 いもい農場 西沢和宏さん)

ボランティア情報

入場料 無料（予約不要）
問合せ らくらく亭洋々
TEL 026-243-4054

■初詣と歌い初め（カラオケ）

新年を仲間と祝い合いましょう。善光寺初詣をして歌い初め（カラオケ）でお正月を楽しみましょう。

初詣のみの参加も可能です（参加費は不要です）。

日時 1月14日（日）正午 *善光寺六地藏集合
場所 善光寺～カラオケ
対象 精神障がいに関心のある方（当事者・家族・一般）
参加費 実費（初詣でのみは無料）
申込締切 1月5日（金）
申込み・問合せ ホワイトナッツ（担当：本田）
TEL 026-226-8740

長野きずな村 （食料配布と相談会）

食料や生活物資の配布と、なんでも相談会（弁護士、社会福祉士等）を行います。どなたもご参加いただけますので、お越してください。なお粳米（新米か昨年米）や常温保存食品（レトルト、缶詰、乾麺など）を13日まで募集しています。ご協力いただける方は、お電話ください。

日時 12月16日（土）10：00～12：00
場所 JA長野県ビル前広場
問合せ 長野きずな村実行委員会（担当：藤本）
電話 026-234-1476（長野医療生協）

◆カレンダーの募集について◆

長野市ボランティアセンターでは令和6年（2024年）のカレンダーを集めています。

ご不要のカレンダーがありましたら長野市ボランティアセンターまでお持ち下さい。活用させていただきます。

問合せ 長野市ボランティアセンター
TEL 026-227-3707



いつも傾聴でんわ

哀しかった・辛いな・嬉しいことがあった…
どんなことでもお話しください。

お電話
待ってます

TEL 026-225-0404

月・土 14:00～18:00 水 14:00～21:00



インターネット放送局「ながのTV」の生放送番組

毎月第2火曜日19時ON AIR

長野ボランティアステーション

12月12日（火）は

「ながの男の脳唱倶楽部」

2024年1月9日（火）は

「井上さんのカーポート」

出演者大募集中

です。

お問い合わせ／長野市ボランティアセンター



長野市ボランティアセンターへ

ご寄付ありがとうございました！

ハガキ、切手、テレフォンカード、ベルマーク等
（10月18日～11月15日分）

丸山節子 瀧澤史貴 小林比呂見 シニアアクティブルーム
（株）23（トゥスリー）松本 シルバー人材センター三輪班
瀧澤行政書士事務所 かがやきひろば氷鉋 長野市市民税課
長野市保健所健康課 長野南郵便局 長野中央郵便局
長野市教育委員会家庭地域学びの課
匿名1名（敬称略・順不同）

どなたでも
“ふらっと”
参加できます



長野市ボランティアセンターで開催しています

問：長野市ボランティアセンター TEL：026-227-3707

♪エコ封筒を作ろう

古いカレンダーを再利用して封筒を作ります。年齢・性別を問わず、ご参加いただけます。

12月5日（火）10:00～11:30

1月9日（火）10:00～11:30



♪切手の小箱サロン

チーズやお菓子の空き箱に古切手を貼ってステキな小箱を作ります。のんびりゆっくりおしゃべりしながら楽しい時間を過ごしましょう。

12月8日（金）13:30～16:00

1月12日（金）13:30～16:00



♪グリーンボラカフェ

花や緑が好き、ちょっと園芸にかかわってみたい方など、どなたでも気軽に参加していただけます。

12月14日（木）13:30～15:30

1月11日（木）13:30～15:30



ボランティア情報

募集

■庭木剪定ボランティア募集！！

センターの庭木の手入れをしてくださる方を募集しています。庭木いじりが好きな方、ご協力いただける方、ぜひお力をお貸しください。

場所 かがやきひろば安茂里

問合せ 安茂里老人福祉センター（担当：篠原）

TEL 026-225-8500

お知らせ

■子どもの運動用具無料支援しています

用具が欲しいけれど経済的理由で買えない子どもに購入チケットを発行しています。回る回るハウスにお越しください。

運動用具3万円、運動靴1万5千円まで支援！

日時 毎週日曜日（12月31日は休み）（令和6年2月まで）

場所 回る回るハウス（西後町）

問合せ・TEL 090-3806-9332（担当：小林）

■“怖い、遺伝子組換え？”

私達が口にする物。知らずに口にしてる物があります。日本は輸入に頼り、毎日食事をする中で考えて行くべき事を題材にしました。一緒に考え情報を持ちましょう！！

日時 12月9日（土）13:30～

場所 安茂里公民館

講師 高遠由美

定員 20人

参加費 500円

申込締切 12月8日（金）

問合せ・TEL 090-2179-9741（担当：高遠）

FAX 026-227-6919

メール sowing.net@gmail.com

■月例情報市場

ボランティア・市民活動の情報を持ち寄り交流しています。自分たちだけの活動は、限界があったり拡がりがないか？情報交換してより活動を楽しみませんか？

◇見学だけでもOK！◇参加無料！◇申込不要！

活動がわかるチラシ・パンフレットがあれば20部お持ちください。

日時 12月20日（水）16:00～17:00

毎月第3水曜日開催

奇数月19:00～20:00・偶数月16:00～17:00

場所 長野市ふれあい福祉センター 4階

問合せ ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク（担当：事務局 倉石）

TEL 026-227-3707

講座

■消費者力向上講座

電話でお金詐欺被害防止対策

自分は絶対大丈夫！そう思っていないか？騙されないために、実際の発生状況や手口の具体的事例をお聞きし、被害に遭わないための防止対策を学びましょう。

日時 12月12日（火）10:00～11:00頃

場所 長野市ふれあい福祉センター

定員 30人程度

講師 警察本部 生活安全企画課 特殊詐欺防止対策室

参加費 無料

申込締切 12月8日（金）

申込み・問合せ コープながの総合企画室

TEL 0120-502-477（月～金・9:00～17:45）

■～クリスマスシーズンの楽しみ～

冬を優美に彩るフラワーアレンジメント

フラワーデザイングランプリ全国大会第2位（銀賞）の講師が分かりやすく説明し、指導してくれます。自分への御褒美や、大切な人へのプレゼントにいかがですか。

日時 12月20日（水）14:00～15:30

場所 長野市生涯学習センター 3階 第4学習室

対象 どなたでも

定員 24人（先着順）

講師 島田みち子 氏

参加費 2,200円

申込締切 12月13日（水）

問合せ 長野市生涯学習センター（担当：竹田）

TEL 026-233-8080

FAX 026-233-8081

メール s-gakusyu-c@city.nagano.lg.jp

イベント

■アートラボ2023第Ⅲ期

廣瀬智央 みかんの旅

アートラボ2023第Ⅲ期では廣瀬智央を紹介します。“嗅覚”という感覚に焦点を当てながら、廣瀬さんが進めるアート・プロジェクト「コモンズ農園」をご紹介します。

日時 11月3日（金・祝）～2月12日（月・祝）

場所 長野県立美術館 アートラボ

問合せ 長野県立美術館（ハローダイヤル）

TEL 050-5542-8600

https://nagano.art.museum/exhibition/artlab_hirose

■5<5<亭 新春寄席

新春寄席を開催しますので、どうぞお越しください。ご来場時には、マスクの着用のご協力をお願いします。

日時 1月20日（土）13:30～

場所 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール



令和5年度「参加の力」で創るボランティア・地域活動実践講座 【第9回・10回】

お互いの関心事を見せ合い、 等話(とうわ)で 関係づくりを学ぼう！

平等な会話＝等話によりお互いの関心事や気になることを見せ合える地域の関係づくりを学びます。

日時 令和6年1月18日(木) 13:00～16:00
会場 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
講師 松田 道雄 氏(尚絅学院大学教授)
参加費 500円

福祉教育のつどい

ふだんのくらしのしあわせをどのように地域で実現するには。

地域、学校、施設、家庭、みんなで取り組む福祉教育の実践から地域共生社会を考えます。

日時 令和6年1月27日(土) 13:00～15:00
会場 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
講師 原田 正樹 氏(日本福祉大学学長)
参加費 無料

【問合せ・申込み】長野市ボランティアセンター TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

参加団体募集中

地域のボランティアを応援する！

じぶんの買物でだれかを幸せにするしくみ。
イオン 幸せの黄色いレシート since 2001

あなたが応援したい団体を選んでレシートをご投票ください。お買上げレシート金額合計の1%と同額の品物をその団体に寄贈します。

買物 → レシート → 選ぶ → 1% → 幸せ!!

長野市ボランティアセンターは団体の仲介で協力しています。参加ご希望の方は長野市ボランティアセンターにお問合せください。

申込締切 1月19日(金)

ボランティアセンター 大掃除

みなさまのお力を貸してください！

12/15(金)
13:00～14:30
ふれあい福祉センター1階

◆◆◆ 問合せ・申込み ◆◆◆

長野市ボランティアセンター TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

「ボランティアかわらばん」音声でも楽しめます 読者アンケートにご協力ください。

視覚障がい者への朗読ボランティアグループ「やまびこ会」による音読版「ボランティアかわらばん」を長野市社会福祉協議会ホームページで公開しています。



右のQRコードを読み込んでいただき、感想やかわらばんで取り上げてほしい内容を投函してください。

